

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成24年9月13日(2012.9.13)

【公開番号】特開2012-109277(P2012-109277A)

【公開日】平成24年6月7日(2012.6.7)

【年通号数】公開・登録公報2012-022

【出願番号】特願2012-49385(P2012-49385)

【国際特許分類】

F 21 V 23/00 (2006.01)

F 21 S 2/00 (2006.01)

F 21 V 23/06 (2006.01)

F 21 Y 101/02 (2006.01)

【F I】

F 21 V 23/00 1 6 0

F 21 S 2/00 2 3 1

F 21 V 23/06

F 21 Y 101:02

【手続補正書】

【提出日】平成24年7月28日(2012.7.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

直管蛍光ランプ形状を有し、複数のLED素子を配置したLEDランプ部と、  
前記LEDランプ部の両端にそれぞれ備えられ、直管型蛍光灯灯具のソケットに取り付け可能な支持ピンを備えた一対のエンドキャップ部と、  
電源からの電力線に接続された電源コネクターを接続可能な本体コネクター部と、  
を有するLED照明装置と、  
電源からの電力線に接続され、前記LED照明装置の本体コネクター部に接続可能な電源コネクターを有する直管型蛍光灯灯具と、  
を有するLED照明システム。

【請求項2】

前記本体コネクター部は、前記一対のエンドキャップ部のうちの一方の近傍に備えられていることを特徴とする請求項1に記載のLED照明システム。

【請求項3】

前記LEDランプ部の前記複数のLED素子のそれぞれは、直管軸方向に並べられるとともに、直管軸に垂直な方向で隣接するLED素子どうしが重なるように斜めに配置されることを特徴とする請求項1または2に記載のLED照明システム。

【請求項4】

前記エンドキャップ部は、互いに独立して回動可能に取り付けられている二つの部材から構成されていることを特徴とする請求項1から3のいずれか一に記載のLED照明システム。